事業番号　249

平成２４年行政事業レビューシート　（外務省）

事業名	イラク復興支援会合	担当部局庁	中東アフリカ局	作成責任者
事業開始・終了（予定）年度	平成１７年度開始	担当課室	中東第二課	課長　中込　正志
会計区分	一般会計	施策名	中東地域外交に必要な経費	
根拠法令（具体的な条項も記載）	外務省設置法第4条第二・三項	関係する計画、通知等	－	
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	イラクに関する国際会議を日本で開催することにより、イラク復興を支援しイラクの安定に貢献するとともに、我が国がイラクとの経済・ビジネス関係を強化する基盤を形成すること。			
事業概要（5行程度以内。別添可）	イラクの復興は道半ばであり、我が国は引き続き政治、経済、経済協力の面からイラク復興支援に積極的に取り組んでいく方針。平成23年11月、マーリキー・イラク首相が訪日した際、このようなイラクとの関係を「新たな段階」に引き上げ，これまでの援助からビジネスへと日イラクの経済関係の転換と経済関係の抜本的な強化で一致した。これを受け、援助中心の復興支援から民間投資を通じた復興支援へと転換し，日本企業の進出を通じたイラクの復興・開発支援を推進していくために、イラクより要人を招聘し、イラク復興・開発支援に関する、主に日本企業関係者向けのセミナーに出席してもらい、イラクの復興ニーズについて，日本企業との意見交換の機会を持つ。			
実施方法	■直接実施　■委託・請負　□補助　□負担　□交付　□貸付　□その他			

予算額・執行額（単位：百万円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
予算の状況	当初予算	9	9	6	0	7
	補正予算	－	－	－	－	
	繰越し等	－	－	－	－	
	計	9	9	6	0	7
執行額		2	0.2	6		
執行率（%）		25.6	1.7	102.9		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値（24年度）
本件会合の開催により、出席者約80名の日本企業関係者が、イラク南部の投資環境について知識を深めることができた。	成果実績	人	11	0	80	－
	達成度	%	70	0	100	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
会合を1回開催。	活動実績（当初見込み）	回	1	0 （ 1 ）	1 （ 1 ）	— （ － ）

単位当たりコスト	7 （百円／1会合）	算出根拠	予算額／会合数

平成24・25年度予算内訳（単位：百万円）

費　目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由
その他	0	7	24年度は「アフガニスタンに関する東京会合」が開催のため同経費を要求しなかったが，25年度は「日イラク関係強化関連費」に　事業名を変更した上で実施。
計	0	7	

事業所管部局による点検

	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	イラクの石油資源、インフラ整備などの復興ニーズに日本企業は高い関心を有している。他方、イラクの治安が不安定であることから、地方自治体、民間企業は容易に渡航することができないため，国が実施することが必要。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	―	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	接遇業者については一般競争入札にて選定し，航空賃については在外と本邦との購入価格を比較し割安の在外で購入した。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	イラク要人を招いた会合は、イラクの情報が得にくい状況下にある日本企業等にとって貴重。 平成23年度は，イラク南部の県知事を招聘したが、マーリキー首相訪日後の良いフォローアップとなるなど，今年の目標は達成されていると考えられる。 招聘は，他省庁などでも行っているが，招聘者、招聘時期等に重複はない。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	―	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	―	※類似事業名とその所管部局・府省名：経産省	
	―	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度に開催した会合開催後，会合参加者であるバスラ県知事と日本の関係機関(横浜市、JICA)との具体的な協力に向けて検討を開始していることから、本件は当初の目的を達成している。		

予算監視・効率化チームの所見

現状通り	―

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）

現状通り	―

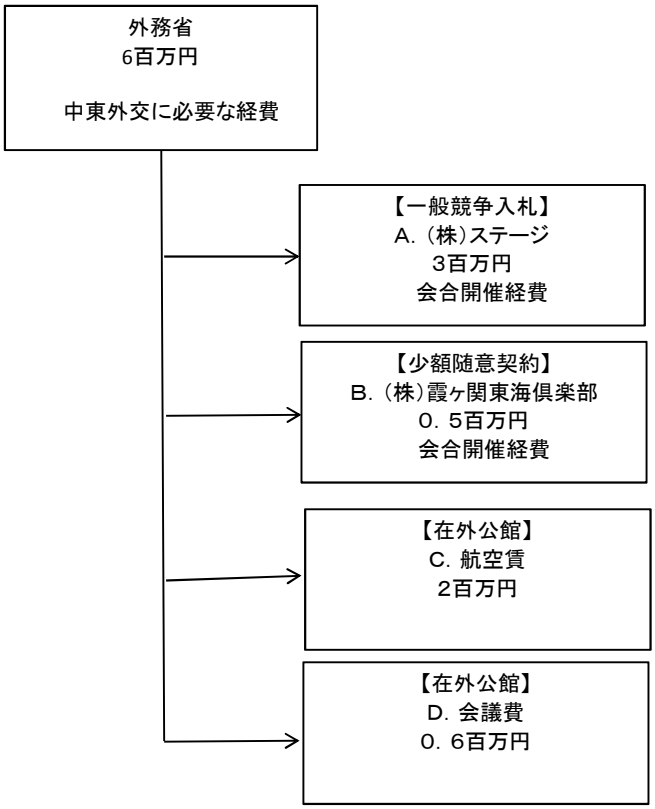
補記 （過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年行政事業レビュー	501	平成23年行政事業レビュー	487

個別事業名：

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）	※平成23年度実績を記入



個別事業名：

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.

費 目	使 途	金 額（百万円）
外部委託	(株)ステージ 会合開催運営	3
計		3

E.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

B.

費 目	使 途	金 額（百万円）
その他	旅費	2
計		2

F.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

C.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

G.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

D.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

H.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	(株)ステージ	会議開催運営	3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	在外公館	旅費	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	(株)霞ヶ関東海倶楽部	会場費	0.6		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	在外公館	会議費	0.5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					